



国へ!! 変えるために!!

日本の政治を

長友よしひろ

立憲民主党【衆議院】
神奈川県第14区総支部長

【新】神奈川県第14区

中央区
緑区
清川村
愛川町



このままでは 日本がダメになる!

腐敗した権力は 政治の怠惰と欺瞞!

1月26日から150日の会期で通常国会が始まりました。能登半島地震への支援策や物価高/景気対策など、国民生活に直結する喫緊の課題への迅速で有効的な対応が求められる中、残念ながら自民党派閥のパーティー収入不記載事件に端を発した「政治とカネ」の疑惑により、日本の政治が国民から信を失う深刻な危機に直面しています。

何度同じことを繰り返すのでしょうか…

不正を許すな!

「キックバック不記載」「裏金」「中抜き」は一部の国会議員の逮捕/起訴/立件、大臣などの辞任へと繋がりました。このことにより「派閥」の解散が行われるようですが、問題の根幹はそこではありません。「裏金」や「中抜き」が常習的・継続的に行われていたことで、法律が適用される5年間だけに留まらないことが容易に想像できます。正に「腐敗した権力」と言えます。

岸田文雄総理大臣は記者会見で「国民の信頼回復のため

に火の玉となって、自民党の先頭に立ち取り組んでまいります」と述べていましたが、その為には過去に遡り「全容の解明」と「国民への説明」が不可欠であり、その上で「裏金」や「中抜き」が常習的な全員に対し厳しい処分や国政の場から退場(勧告)にするべきです。同時に、政治資金をガラス張りにし厳しい罰則を定める抜本的な政治資金規正法の改正をするべきです。

政治全体の責任!

マイナンバーやインボイスなど国民には1円たりとも税逃れを許さない制度を導入しながら、政治家には抜け道があるのでは許されません。このことは与党も野党も関係ありません。旧文書交通滞在費の透明化、使途の公表義務のない「政策活動費」の見直しも含めて直ちに実施するべきです。国政に携わる者の全ての責任です。



衆議院小選挙区の区割りを変更となりました。



【新】神奈川県第14区

中央区
相模原市
緑区
愛川町
清川村
愛甲郡

各地で募金活動

能登半島地震被災者支援の募金活動を党神奈川県第14区総支部として所属議員と共に駅前などで行いました。

多くのご協力をいただきました。御礼申し上げます。募金は党本部で集約し、日本赤十字社を通して現地にお届けすることになります。



立憲民主 RIKKEN MINSHU 号外 2024.2.1

立憲民主 The Constitutional Democratic Party of Japan PRESS

神奈川県第14区総支部長 長友よしひろ 事務所

多様性を認め合える一人に優しい政治を〜
〒252-0143 相模原市緑区橋本3-17-5 わかばビル603号
TEL.042-779-1377 FAX.042-779-1378
E-mail:office@nagatomo.biz

**今の政治では
日本がダメになる**
だから、具体的な提案を持って

**政治腐敗を正すために
長友よしひろの提案！**

提案①

今回の派閥パーティー収入不記載事件に端を発した「政治とカネ」の疑獄は、単に「派閥」が問題なのではありません。常習的に行われてきたことが明らかである以上、司直の捜査だけで判断するのではなく、膿を全て出し切るために「**第三者機関による調査**」を実施すべきです。法律上の問題だけでなく道義的な責任は免れません。一体、「いつから」「どのくらい」、そして「何に使われていたのか」…国民に対する最低限の説明責任です。

提案③

政治団体や政治資金を**配偶者や親族に引き継ぐことを禁止すべき**です。今回の自民党派閥の政治資金をめぐる裏金疑獄で陰に隠れてしまった感がありますが、政治資金を利用した相続の税金逃れとも受け止められる事案が発生しています。億単位とも言われている多額の政治資金を親族などが受け継いでいるのです。「政治資金世襲制限法」の様な規制が必要です。

提案④

国会議員の定年制を設けるべきです。職業選択の自由はありますし、国会議員を選ぶのも有権者の権利です。一方で、若い人材が輩出し難いのも現状の選挙制度の課題です。人口減少社会となり高齢化少子化が一層進む昨今、若い世代の声が政治に反映されることは世代間比較として一層難しくなります。世代別で一定枠を設けることも一案と考えます。選挙制度を変更する難しさがあるならば、主要政党で協調することも検討するべきです。

提案②

国会議員は代々従事する家業ではありません。**政治家の世襲(同一選挙区)を禁止(もしくは抑制)するべき**です。もちろん、世襲であることと政治家の資質は別問題ですし、政治家を選ぶのは有権者の皆様です。しかしながら、国会議員の1/3以上が世襲である日本の現状は、他の先進国と比較しても異常に多いです。多様な人材の政治への参画が阻まれている…と言えます。



衆議院議員
後藤 祐一

衆議院の選挙区割りの変更となり愛川町・清川村は神奈川14区となりました。14区の長友さんは旧津久井地域で私を支えてくれていた同志です。国政で共に働ける(戦える)人材です。

長友さんは神奈川県議会で一緒に仕事をした先輩です。お隣の津久井地域と愛川・清川で課題を共有する土砂対策、水源保全、鳥獣被害、河川整備などの対策を一緒に取り組みました。



神奈川県議会議員
佐藤 圭介

郵便はがき

料金受取人払

相模原橋本局 承認 0147

相模原市緑区橋本3-17-5
わかばビル603号

立憲民主党 [衆議院]
神奈川県第14区総支部
長友よしひろ事務所行

差出有効期間 2025年11月11日まで
(切手の貼付は不要ですが「お金の掛からない政治」実現のため63円切手を貼って投函下さいますと幸いです。)

現状の政治に対するご意見を教えてください。

.....

.....

.....

.....

お名前

ご住所

電話番号

※無記名でも構いません

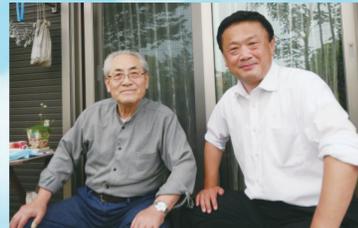


長友よしひろプロフィール

昭和45年(1970年)12月 相模原市生まれ。
相模原市立大沢小→市立大沢中→神奈川県立弥栄西高一法政大学卒。
大学入学と同時に衆議院議員(当時)藤井裕久先生事務所入所。以後、約9年間の秘書時代を通し現場の政治を学ぶ。公設秘書を最後に退職し、平成11年28歳で相模原市議会議員に当選。2期務めた後、神奈川県議会議員4期。令和3年の衆議院選にて**11万6273票**いただくも落選。再起に向け活動中!!



愛川町・清川村でも街頭演説を実施中。ご意見もお気軽にお寄せ下さい。



県議会で一緒に仕事をした馬場学郎元県議に地域課題を教えてください。



地域のイベントにも積極的に参加。伝統・文化の継承への支援も国政の課題です。

**立憲民主党神奈川県
第14区総支部長として
国政改革に向けて活動中!**



長友よしひろLINE公式アカウント。是非ご登録をお願いします。